

# 取扱説明書

型式 : KXBC・KXBC-S

耐圧パッキン式引込方式  
ケーブルグラウンド  
(耐圧パッキン式ユニオン)

IECEX TIIS 21.0004X

 株式会社 イーエックス・こくさん

〒141-0031 東京都品川区西五反田 7丁目7番11号  
TEL 03 (3490) 5811 (代)  
FAX 03 (3490) 7164

|     |            |      |   |
|-----|------------|------|---|
| ID  | C-2112     | Rev. | 4 |
| DAY | 2023.12.27 |      |   |

## 標準仕様

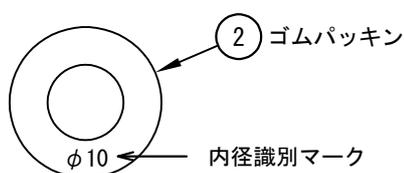
1. 使用開始の準備 : 爆発性雰囲気のない場所で作業を行うこと
2. 設置・組立 : 別紙 P. 2を参照
3. 仕様 : 材質・パッキン・エラストマー・ネジ部の仕様は  
図面に記載。
4. 使用温度範囲 :  $-40^{\circ}\text{C} \sim +95^{\circ}\text{C}$
5. 準拠規格 : IEC 60079-0:2017 (ed. 7. 0), IEC60079-1:2014 (ed. 7. 0)  
IEC 60079-7:2017 (ed. 5. 1)
6. 保守連絡先 : 表紙に記載
7. 防水性 : ガasket、座金なし : IP. 64  
ガasket付 : IP. 66/IP. 67  
ガasket、座金付 : IP. 66/IP. 67

## 容器へのねじ付き引込み部要求事項

- ・ねじ部はめ合い公差 : Gねじ : A級、Mねじ : H6、NPT : 指定なし
- ・容器の材料制限 : なし
- ・容器取付部の最大表面粗さ :  $Ra25\mu$  以下
- ・容器引込み部の壁厚 (性能を満足するはめあい山数)  
Gねじ : 8山以上、Mねじ : 8山以上、NPT : 5山
- ・容器引込み部の直下度 : 0.5mm以下

## 耐圧パッキンの選定

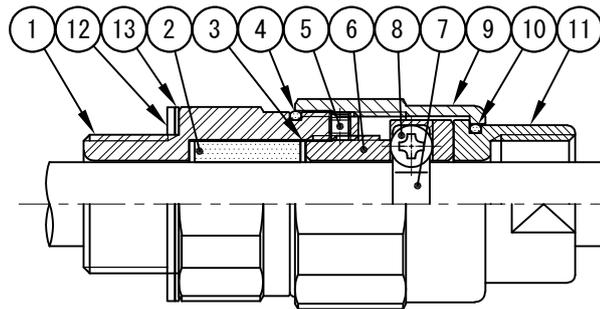
- ・使用ケーブルの外形を2方向、0.1mm単位まで測ります。
- ・2方向の平均値を求め、その値が適用ケーブル径範囲に  
含まれるパッキンを添付の中から選びます。



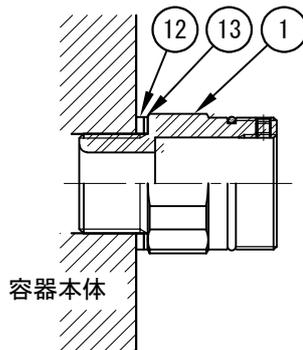
| パッキン<br>識別マーク | 適用ケーブル径 [mm] |      | 締付トルク<br>[N·m] |
|---------------|--------------|------|----------------|
|               | 最小           | 最大   |                |
| $\phi 8$      | 7.0          | 8.0  | 15             |
| $\phi 9$      | 8.1          | 9.0  | 18             |
| $\phi 10$     | 9.1          | 10.0 | 18             |
| $\phi 11$     | 10.0         | 11.0 | 20             |
| $\phi 12$     | 11.0         | 12.0 | 20             |
| $\phi 13$     | 12.1         | 13.0 | 23             |
| $\phi 14$     | 13.1         | 14.0 | 23             |
| $\phi 15$     | 14.1         | 15.0 | 25             |
| $\phi 16$     | 15.1         | 16.0 | 25             |

## 取扱説明書

### 耐圧パッキン式引込方式ケーブルグラウンド



| NO. | 名 称        |
|-----|------------|
| 13  | 座金         |
| 12  | ガスケット      |
| 11  | ユニオンカップリング |
| 10  | Oリング       |
| 9   | ユニオンカバー    |
| 8   | 十字穴付きなべ小ねじ |
| 7   | クランプ       |
| 6   | グラウンド      |
| 5   | 六角穴付き止めねじ  |
| 4   | Oリング       |
| 3   | 座金         |
| 2   | ゴムパッキン     |
| 1   | 接続本体       |

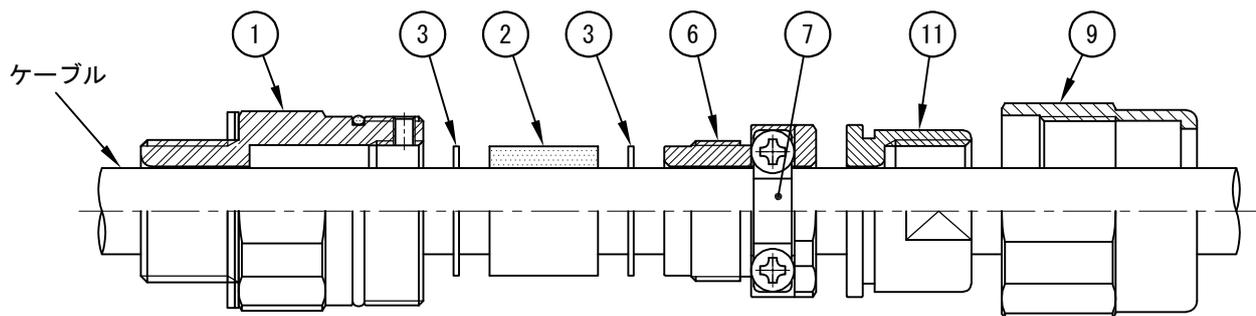


#### ※ 平行ねじ

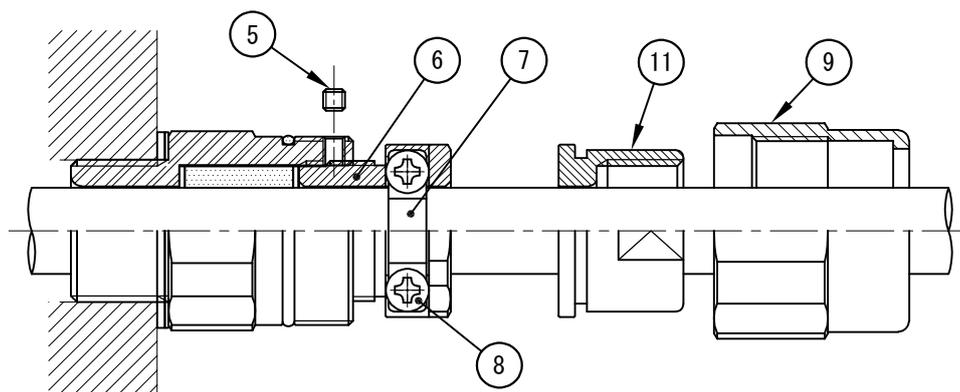
目的の機器類に ① 接続本体を8山以上（8回転以上）  
 工具を使用して強固にねじ込む。（推奨トルク：5.0N・m以上）  
 ガスケットがはみ出さないようにします。

#### ※ テーパーねじ

目的の機器類に ① 接続本体を3.5山以上（3.5回転以上）  
 工具を使用して強固にねじ込む。（推奨トルク：15.0N・m以上）



使用するケーブルに ⑨ ユニオンカバー、⑪ ユニオンカップリング、⑥ グラウンドの順に通します。  
 その際、⑦ クランプを緩めてケーブルを通します。



① 接続本体に、③ 座金 ② ゴムパッキン ③ 座金を入れ ⑥ グラウンドをねじ込んでいくとケーブルが ② ゴムパッキンの密着により固定されます。

その後、⑥ グラウンドをさらに1回転強ししっかりねじ込み ② パッキンを圧縮します。（推奨トルクは図面に記載）

次に、錠締ねじを六角レンチでねじ込みロックします。

このあと、⑦ クランプを ⑧ 十字穴付きねじで締付け（推奨トルクは図面に記載）  
 ケーブルを固定します。

⑪ ユニオンカップリング、⑨ ユニオンカバーを ① 接続本体にしっかりねじ込みます。

その後、⑪ ユニオンカップリングにケーブル保護部品をしっかりとねじ込みます。  
 しっかりとねじ込みます。